

口腔から始める こころの育成

講 師 犬 井 正 氏

柏崎市 犬井歯科クリニック院長
柏崎市二田小学校 学校歯科医

と き： 2011年 4月 3日（日） 午前 10 時～12時

ところ：金沢都ホテル 5階 加賀の間（定員100人）

対 象： 歯科医師、医師、会員医療機関のスタッフ、食育関連職種の方など

参加費： 無 料 ※以前のチラシで講演終了時間を12時半とお知らせしましたが、12時に変更します。

[illegible]

● 申込方法

次のいずれかの方法でお申込みください

- ① 裏面の申込書に必要事項を記入の上、
F a x 送信
- ② 必要事項を明記した電子メールを
右のアドレス宛てに送信
- ③ 電話による申込み

石川県保険医協会

<http://www.ishikawahokeni.jp/>

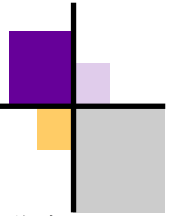
920-0902

石川県金沢市尾張町2-8-23太陽生命金沢ビル8階

電話：076 (222) 5373

Fax : 076 (231) 5156

Email : ishikawa-hok@doc-net.or.jp



○「口腔から始めるこころの育成」

歯科保健推進条例制定に伴い、新潟県歯科医師会では「かむことの効用はひとがすき」という標語を作成し、県民の皆様には口腔と全身の健康の関連についてひろく啓蒙、啓発をしてきた。

元々「ひとがすき」は肥満予防・糖尿病予防・がん抑制・ストレス緩和・記憶力アップの頭文字から考えられている生活習慣予防の標語であるが、言葉自体が持つ意味から食育、心の教育など学校歯科保健のなかで活用されることも多くなってきている。学童期に正しい生活習慣病を楽しく学ぶことは大変有効であり、それが心の教育にも繋がる。

一方、食べ物は体を育み、食べ方は心を育むと言われ、孤食・個食が心に与える影響は大きく社会問題になりつつある。しかしメンタルヘルスケアの分野では歯科はほとんど関与していないのが現状であった。そこでこころを育む重要な学童期に発音・咀嚼・口腔周囲筋力を定量化し補正することで歯科がメンタルヘルスケアと関わり、「かむことはひとが好きになる」は単なる語呂合わせでなくエビデンスに基づくものであることを示すものである。

新しい検査項目は機器さえあれば子供たちが自ら楽しんで行い、自律的健康感を高めることができる。他の児童との比較する絶対評価でなく、個人の経年的変化をみることを目的としているので、ヤル気と根気と楽しむ気持ちがあれば検診結果は必ず良くなり、従来の検診項目が良くなかった児童も評価することができる。

また逆に従来の検診（虫歯・歯肉・歯並び・顎関節）にまったく問題のない児童が機能検査にいくつか問題がある場合、楽しむことができず猜疑心が強く根気に欠けると予想できる。潜在化しがちなこのような児童を検出するためにも有効であり、生きる力を育むためのメンタルヘルスケアプログラムであると言える。



申込締切
3月28日（月）

FAX 076-231-5156
（保険医協会宛て）

参加申込書

第7回食育講演会

と き：2011年4月3日（日）午前 10時～12時
ところ：金沢都ホテル 5階 加賀の間

■医療機関・団体名

■申込者名

■電話番号

■参加者名 （職種）

- | | |
|-------------|-------------|
| ・ _____ () | ・ _____ () |
| ・ _____ () | ・ _____ () |
| ・ _____ () | ・ _____ () |